

新潟理窓

第36号

発行所 支部局
県支部 事務局

ご挨拶



新潟支部長
上杉 肇

支部長をお引き受けし8年目となりました。副支部長、事務局長、役員を始め、会員の皆様のご協力をいただき、支部の運営を滞りなく行うことができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響がまだ続いているとは言え、行動制限が緩和され、社会活動もかなり以前の状況に戻ってきました。そこで、支部役員会、支部総会は書面やオンラインではなく、3年ぶりに対面での開催とすることにしました。

例年よりは遅くなりましたが、支部役員会は9月17日(土)に、支部総会は11月19日(土)に、ともに懇親会もセットで行うことができました。特に、支部総会では、同窓である朝日酒造株式会社社長である細田康様よりご講演いただき、会社の経営のこと、新潟県の日酒の特徴、小売店との関係など、興味深いお話を聞きすることができました。また、懇親会には大変美味しいお酒を提供していただき、皆で楽しみました。本日に楽しい時間を過ごすことができました。コロナ禍でWeb会議を経験したこともありましたが、顔を合わせての会の良さというものを再認識しました。

さて、令和5年度の支部の活動についても役員会、支部総会・懇親会とも、感染症対策を万全にし、対面にて開催したいと考えております。支部活動を活性化するためにも多くの皆様の参加をお願いいたします。母校東京理科大学はこの4月から理工学部

が「創域理工学部」に名称変更されるなど、時代の変化に対応するため変わり続けております。新潟支部としても母校を支える一環として、会員相互の親睦を更に深めたいと思いますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

中田亮一先生を偲んで

坂上 隆(昭51卒)

令和2年3月に三条高校長を最後に定年退職された中田亮一先生(昭58卒)が、同年5月にご逝去されて、3年を迎えようとしています。先生との思い出を綴り、在りし日の先生を偲びたいと思います。

中田先生との出会いは平成14年8月に行われた理窓会新潟支部総会のときです。この年の支部総会は中越地区の持ち回り番で、当時、長岡向陵高校で校長をされていた田中実先生(昭45卒)のご指導のもと、同校で教頭をしてきた私が準備することになりました。当時、県立教育センターで指導主事をされていた中田先生に声をかけ、支部総会に参加していただき、そこで顔馴染みになりました。縁は異なもので、2年後に机を並べて仕事をすることになったのです。

平成16年度から私は県教育委員会の高校教育課指導係で勤務してまいりました。この年の秋、年度途中の異動がありました。当時、三条高校で教頭をされていた木南誠先生(故人・昭49卒)が新潟盲学校長にご栄転され、その後任に高橋教育課指導主事の鷲尾雄慈先生(昭59卒)が、さらにその後任に中田先生が充てられました。偶然ですが、理窓会員による玉突き人事になりました。その後、約2年半中田先生と苦楽をともにしました。

中田先生の人柄は温厚で、人に嫌な思いをさせることのない方でした。一緒に仕事をしていた不快になつたことは一度もありません。また、先生の仕事ぶりは、丁寧、确实、

粘り強いものでした。先生の仕事で救われた高校はいくつもあります。具体的な内容は紙面に馴染まないのですが、お許しください。中田先生と一緒にした仕事は大変なものばかりでしたが、1年間に6回ほどあつた東京への日帰り出張は唯一の楽しみでした。県庁では、いつも上司に監視(?)されているような生活でしたので、束の間の息抜きでした。中田先生と二人だけの出張は年4回くらいあり、その時には美味しそうな店で昼食を取ったり、早く仕事が終わった時には、理科大神楽坂キャンパスから靖国神社周辺を散策しお参りしたり、暫しの命の洗濯をしていました。

平成19年度に、中田先生は両津高校教頭に、私は校長になって現場にもどりました。平成22年度から中田先生は再び高校教育課に異動となり、指導係に1年、管理係に3年務められました。特に管理主事の時には、様々な配慮をしてくださり校長として本心に助かりました。有り難く思っています。頼りになる後輩でした。その後、先生は平成26年度から阿賀黎明中・高校長、平成28年度から教育センター所長、平成30年度から三条高校長を務められました。

令和2年3月の高校入試日の夕方、長岡向陵高校長の鷲尾先生から電話がありました。その日の朝早く中田先生が体調を崩され、教頭に電話で入試の指示をした後、緊急入院されたという電話でした。若い中田先生ですから、きっと元氣になれると信じていました。が、5月に中田先生が逝去されたという知らせが入りました。「まさか、そんな、早すぎ」言葉になりませんでした。中田先生にはもう少しで定年退職を迎え、その後の第二の人生設計があつたことと思います。無念だつたと思います。私も、理窓会で先生と顔を合わせた思い出が。私も、苦勞したことなど昔話を花を咲かせ、お互いによく頑張つたなど、当時を懐かしみたかったです。残念でなりません。謹んでご冥福をお祈りいたします。

